



校訓 穆清の心

小中一貫教育目標 **やさしく たくましく 生きる子**



重点目標 **きいて かんがえ やってみよう**

深い学び

- P**
- 課題を発見、やってみる
 - 互いに聴き合い、よりよいものを創り続ける
 - ◆研修部

あたたかい集団

- 違いを認め、支え合う
- あたたかく、やさしく伝え合う『ふわふわ言葉いっぱい』
- ◆生徒指導・特活部

たくましい心と体

- 粘り強く最後までやり抜く
- 新しいことにも挑戦し、可能性を広げ、自信を持つ
- ◆体育部

- D**
- 「〇〇したくなる」仕掛け
 - 子供の思いにそった単元構想と課題づくり
 - 聴き合い、伝え合う場の設定
 - 次につながる振り返りの活用
 - どの子も学習しやすくなるための学習環境構成

- 学校行事、学級活動、学年集会等のねらいや目的を子供と共有し、充実を図る
- 縦割り活動「ふれあいワールド」で他学年と交流
- 自分からあいさつができるように支える

- チャレンジできる場の環境構成と、振り返る場の設定
- 個々のがんばりや成長の見える化の工夫と称賛
- 「もっとできる」と自信が持てるよう支える

わくわく

- C**
- ◎友達の話を分かって聴いている (90%)
 - ◎自ら課題を見付け、友達と答えを出そうとする (85%)

- ◎学校が楽しい (90%)
- ◎相手の気持ちを考え、やさしい言葉で伝えたり、助けたりする (90%)

- ◎一度決めたことを最後までやり抜く (90%)
- ◎自分のいいところを見付ける (90%)

小中一貫教育 (園小中連携)

- A**
- 【教育課程の共有】
 - ・防災食の日・引き取り訓練
 - 【教職員の交流】
 - ・三校校長研修会 (毎月)
 - ・合同研修の実施 (年3回)・CSD情報共有 (年3回)
 - ・用務員の業務連携 (各校にて年1回)
 - 【児童生徒の交流】
 - ・特別支援学級、児童会生徒会の交流行事
 - ・幼保小中連携協議会 (年2回)・幼保参観 (年2回)

地域とともにある学校

- 【学校運営協議会の充実 (年5回)】
 - 3校合同協議会 (年1回) 児童との懇談 (年1回)
 - 教職員との懇談 (年1回)
- 【CSDの活用】
 - ・児童の地域行事への積極的ボランティア参加
 - ・総合的な学習の時間での地域住民との交流
- 【学校からの情報発信の工夫・強化】
- 【食育推進地区・食育推進校としての取組】
- 【児童クラブとの情報共有等の連携】

学校経営目標 『わくわく』がいっぱいの学校 (職場)

- 「あいさつ・笑顔」「学ぶ楽しさ」「やる気」あふれる!
- ◎児童「やさしく たくましく 生きる」を意識して生活【R8 90%】
- ◎教員 1か月の時間外在校等時間 45時間以下【R8 95%】